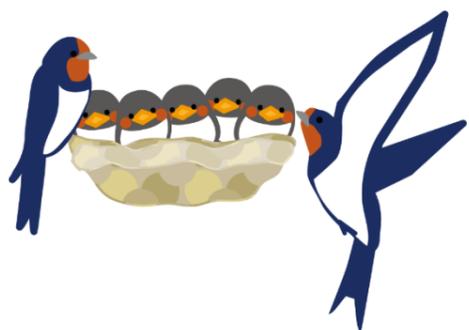


# むかいじま

# としょかんだより



きょうとしむかいじまとしょかん 京都市向島図書館

## きょうとしとしょかん ほん か 京都市図書館で本を借りよう！

図書館の本は、だれでも読むことができます。図書館カードを作れば、10点まで(CD・DVDは2点まで)、2週間借りることができます。

図書館カードは、京都市と宇治市、大津市にすんでいる人や京都市の幼稚園・保育園・学校に通っている人なら、無料で作るができます。中学生以上の人はカードを作るときに、お名前とご住所を確認できるもの(生徒手帳など)が必要です。

ほかの人が借りている本や、ほかの図書館にある本を読みたいときは、予約ができます。

読みたい本が見つからないときや、調べものを使う本をさがすときなど、本や図書館のことはなんでも図書館の人にきいてください。



きょうとしむかいじまとしょかん 京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町151-35 ☎ 075-622-7001

あいている時間: ○ 午前9時30分から午後5時まで

○ 月曜日・木曜日(祝日以外)...

午前9時30分から午後7時まで

午後5時から午後7時まで、こどもだけで図書館を利用することはできません。かならず大人の人といっしょにきてください。

おやすみの日:

○ 毎週火曜日(火曜日が祝日のときは、その次の平日)

○ 年末年始

京都市向島図書館ホームページ

[https://www2.kyotocitylib.jp/?page\\_id=352](https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=352)



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります。

## あたらしくはいった本

★『昔のお仕事大図鑑』 36

小泉 和子/監修 日本図書センター



サンドイッチマン、貸本屋、灯台守...明治・大正から昭和のいろいろな仕事、写真つきでのっています。おじいちゃんやおばあちゃんといっしょに読むと、思い出話が聞けるかもしれません。

★『ココロ屋 つむぎのなやみ』 913ナ

梨屋 アリエ/作 菅野 由貴子/絵 文研出版



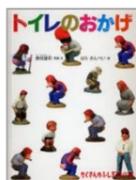
心を入れかえたいと思ったときに、どこからともなくあらわれる「ココロ屋」。同じクラスの子に意地悪をされても言い返すことができないつむぎは、負けないようにしたい！と、自分の心と『意地悪なココロ』を入れかえました。意地悪するといいい気分。だけど...

## としょかんおすすめのほん

★『トイレのおかけ』 38

森枝 雄司/写真・文

はら さんぺい/絵 福音館書店



東福寺というお寺には、今は使っていませんが、国の重要文化財に指定されているトイレがあります。どのようなトイレでしょう？飛行機のトイレは？宇宙船のトイレは？きれいなドレスのお姫さまも、宇宙飛行士も、あなたもわたしも、毎日お世話になっている、トイレのおはなしです。

★『ふしぎなカビ オリゼー』 58

竹内 早希子/著 岩崎書店



日本では1000年以上前から、「オリゼー」という特別な菌が、みそやしょうゆなどを作るために使われてきました。和食をささえてきた微生物がどうやって作られているのか、わかりやすく書かれています。

★『にわとり城』 913マ

松野 正子/作 大社 玲子/絵

こぐま社



旅に出たびんぼうなむすこと一羽のにわとりは、まっくらな森のなかでまものに見つかってしまいました。まものが出すなぞなぞに答えられないと、食べられてしまいます。なぞなぞも答えていくうちにむずかしくなってきた...ハラハラドキドキが楽しいお話です。

★『真夜中の妖精 トウトウルとふしぎな友だち 1』 933夕

湯湯/作 高野 素子/訳 平澤 朋子/絵

あかね書房



中国の小さな村に暮らすトウトウルは、だいすきなお正月のしばいを池のほとりのやなぎの木から見えていました。すると、池の上にもしばいを見ながらまねをする子がいます。ふたりは毎晩しばいを楽しみますが、ある日、その池が埋め立てられてしまいます。

★『おやすみ、ぼく』 Eオ

アンドリュー・ダッド/文

エマ・クエイ/絵 落合 恵子/訳

クレヨンハウス



「おやすみ ぼくのあしさん」「おやすみ ぼくのひげさん」...ベッドの上で、自分のからだのあちこちに、「おやすみ」のあいさつをします。ゆったりとしていて、眠る前にぴったりの絵本です。

★『こなものがっこう』 Eコ

塚本 やすし/作・絵 フレーベル館



りっぱな「こなもの」になるために、こなものがっこうに通う小麦粉たち。おいしい食べ物になるために、しっかり勉強します。こなものがっこうを卒業して、小麦粉たちはどんな食べ物になるのでしょうか。

★『たぬきの花よめ道中』 Eタ

最上 一平/作 町田 尚子/絵

岩崎書店



きょうは、たぬきのあさぎり姉さんのおよめいりです。山も川もない、へんぴで不便なニンゲンの大都会の中にあるたぬき村へ、ニンゲンにばけたたぬきたちの珍道中。ちゃんとたどり着けるでしょうか。

★『なにしてるの?』 Eナ

鈴木まもる/作 ポプラ社



男の子が、パン屋さんにたずねます。「なにしてるの?」「パンを やいているんだよ。」「どうして?」「パンを やくのが すきだからだよ。」「どうして?」...すきなことをして、人によるこんでもらうことの幸せをつたえてくれるお話です。